

環境方針

<環境基本方針>

金剛株式会社は、持続可能な社会の実現に向けて、すべての事業活動において環境への配慮を最優先事項とし、環境負荷の低減に積極的に取り組むことにより、人々が暮らす社会全体の幸福度を向上することを目指します。

<環境行動指針>

1. 環境法規制の遵守

環境関連法規およびその他の要求事項を遵守し、地球環境の保全と汚染予防に努めます。

2. 環境目標の設定と検証

事業活動における環境影響を的確に捉え、技術的・経済的に可能な範囲で、改善の目的及び目標を設定するとともに、環境マネジメントプログラムを策定、実施し、その実施状況を定期的に検証する。

3. 気候変動への対策及び循環型経済への貢献

技術的・経済的な事情と環境影響を考慮の上、次に上げる資源の有効活用などにより温室効果ガス排出量の削減を通じて、気候変動の緩和と循環型経済の形成に貢献します。

- 1) 水などの天然資源を有効に利用し、省資源に努めることによる使用量削減を図る。
- 2) 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用を促進し、省資源に努める。
- 3) 電力やガス等のエネルギー資源の効率的な利用に努める。
- 4) 廃棄物の削減に努めるとともに、適正処理による環境負荷の低減を図る。
- 5) リサイクル活動による再資源化に努める。
- 6) モーダルシフトやエコドライブの推進によるCO2排出量の削減に努める。

4. 環境に優しいものづくりの推進

環境への負荷が低減できる材料等の活用による製品開発や、省電力対応の製品の開発・提供に取り組みます。

5. ステークホルダーとの連携

社員、顧客、取引先、地域社会など、全てのステークホルダーと連携し、環境に関する情報を積極的に開示し、対話を通じて理解を深めます。

6. 環境教育の推進

社員一人ひとりが環境問題に対する意識を高め、主体的に行動できるよう、環境教育を推進します。

この環境方針は、当社で働くすべての人々に周知徹底するとともに、広く社会に公開します。

2005年 4月 1日 制定

2025年 2月 3日 改定

金剛株式会社
代表取締役社長 田中稔彦